

南幸町二丁目交差点の渋滞が緩和しました！

～第4次緊急渋滞対策の効果についてお知らせします～

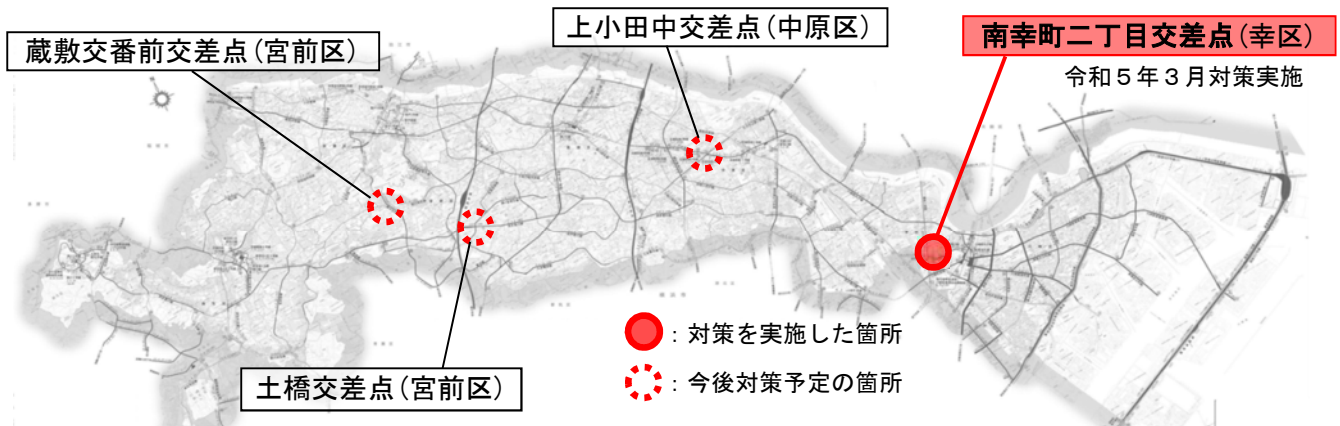
交通渋滞は、大きな経済的損失を招くとともに、環境の悪化や交通の安全性の低下など、市民生活や経済活動に大きく関わる問題であり、その解消は本市の重要な課題となっています。こうした中、本市では市内交通の円滑化に向け、平成21年度から付加車線の延伸や信号制御の改善など、現道幅員内で即効的な対策を行う緊急渋滞対策を推進してきました。

この度、令和4年度から取組を開始した第4次緊急渋滞対策の一環として、南幸町二丁目交差点で対策を実施し、効果を測定しましたので、その結果についてお知らせします。

1 対策箇所

第4次緊急渋滞対策^{*}として選定された4箇所のうち、令和4年度は幸区の**南幸町二丁目交差点**において、対策を実施しました。

【第4次緊急渋滞対策箇所図】



※対策の実施期間：令和4年度～令和7年度

2 対策内容・効果

南幸町二丁目交差点では、県道川崎町田の上り線・直進方向（川崎駅方面）において、**バスの停車による後続車の通行阻害**が生じ、渋滞の一因となっておりました。そのため、渋滞対策として**南幸町二丁目バス停を川崎駅側へ移設**した結果、最大渋滞長が減少し、最大通過時間も短縮しました（対策内容等の詳細は別紙参照）。

<効果>

【南幸町二丁目交差点】

県道川崎町田 (上り線・直進方向)	最大渋滞長： 120m → 35m	85m減少
	最大通過時間： 4分52秒 → 1分55秒	2分57秒短縮

【問合せ先】

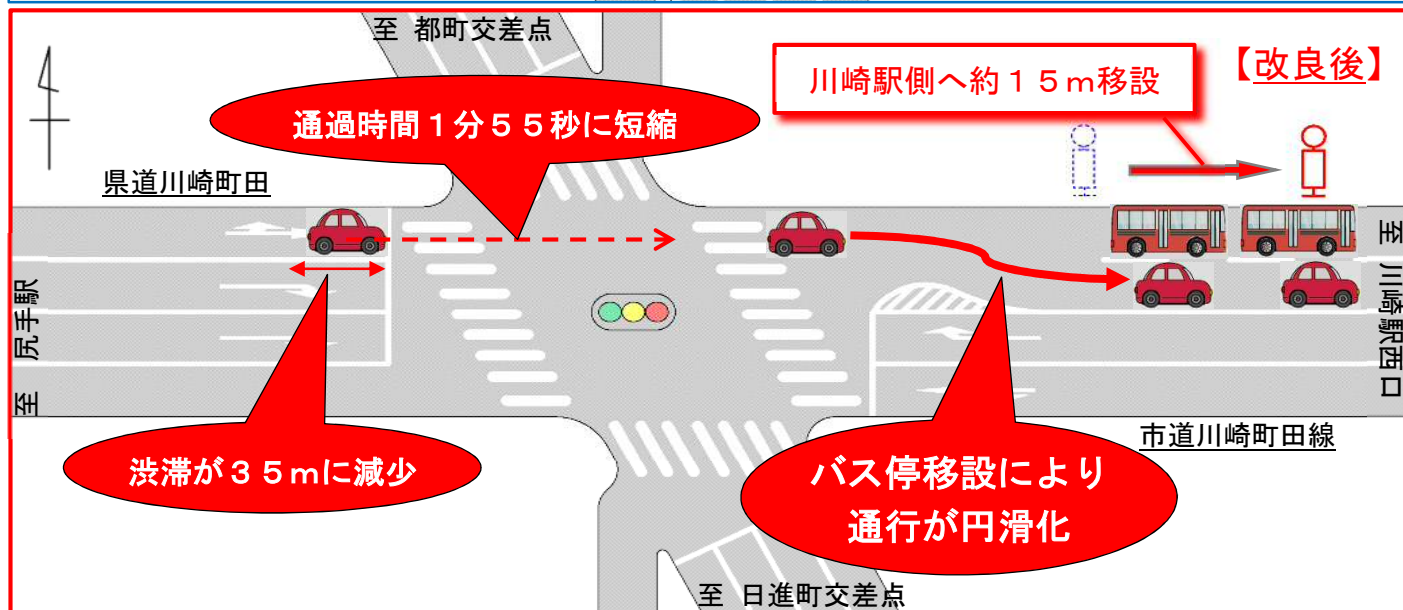
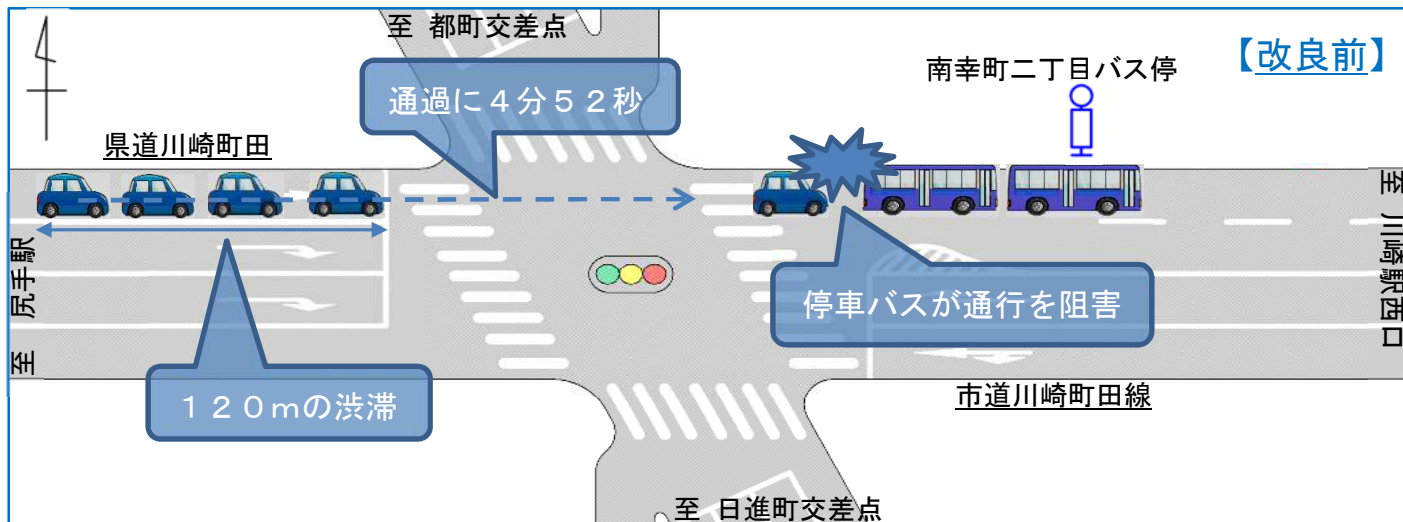
川崎市建設緑政局道路河川整備部施設維持課 トウノウ 東尾
電話 044-200-2818

対策内容・効果

◆南幸町二丁目交差点（川崎市幸区南幸町二丁目 21 番地先）

改良前：南幸町二丁目バス停が交差点に近いことから、朝夕の停車バスが連なり後続車の通行を阻害し、県道川崎町田で渋滞が発生！

改良後：バス停を川崎駅側に移設したことにより、後続車の通行が円滑化！



◆調査及び効果検証の概要

- ・調査日程：改良前 令和3年11月11日（木）
改良後 令和5年5月24日（水）
- ・対象時間：7時～9時、17時～19時
- ・改良前後において対象時間のうち最大の渋滞長、通過時間同士を比較。

※渋滞長

赤信号で停まった車両が次の青信号で通過できずに残った場合の停止線から最後尾までの長さ

※通過時間

渋滞最後尾車両が交差点を通過するまでに要する時間

◆対策の効果 県道川崎町田（上り線・直進方向）

